

わず。

『わず。(was)』では千葉県文化振興財団のイベントレポートをお送りいたします。



公益財団法人
千葉県文化振興財団



千葉県こども 歌舞伎アカデミー

「重要無形文化財に指定されている日本の誇り“歌舞伎”の素晴らしさを子どもたちに伝えたい!」と、平成18年に千葉県こども歌舞伎アカデミーを立ち上げました。県内各地の小学生を中心に、多くの子どもたちが稽古に励んでいます。昨年6月から今年の3月までの取り組みを紹介します。

6月より花柳貴答先生・花柳紘駒先生の指導の下、伝統芸能には欠かすことのできない礼儀・作法から、所作(しよさ)・振舞いなど「歌舞伎のいろは」を稽古しました。着付けを勉強したり、歌舞伎独特の化粧を勉強するなど、すべて自分たちでできるよう訓練を積み重ねました。



1月、鬘(かつら)合わせを行いこの様子は、フジテレビ「千葉の贈り物～まごころ配達人～」でアカデミーの様子とともに放送されました。

2月、千葉県青少年協会が主催した「第8回ヤングフェスティバル」に特別出演しました。ここでは歌舞伎の体験プログラムを組み込み、体験した子どもたちに歌舞伎を演じる楽しさを知っていただくことができました。



そして3月17日、10ヶ月間の稽古成果を千葉県文化会館にて披露しました。NHK総合テレビ「あなたが主役50ボイス」の取材もあり、この模様は5月6日に放送される予定です。お客さまから「子どもが演じる歌舞伎が、ここまでハイレベルだと思っていなかった!」「アカデミーのレベルが毎年、向上していて素晴らしい!」と大好評でした。この期待を裏切らぬよう、来年もさらなるレベルアップをし、みなさまにお披露目できるよう頑張っております。



毎年、多くの方に「千葉県こども歌舞伎アカデミー」を楽しみにしていただき、とても嬉しいです!今年の衣裳は、高知県の土佐絵金歌舞伎伝承会さんからお借りしました。盲長屋梅加賀蔭の羽織や蔭口、二人狸々の酒壺は、保護者のみなさんが手作りするなど、アカデミーはたくさんの方の支えと共に運営しています。少しでも多くの方へ、子どもが演じる歌舞伎の魅力を知っていただけるよう、精一杯努めてまいります。ご期待ください!!!



こども歌舞伎公演

【公演日】2013年3月17日(日)

1回目 開演 11:00

2回目 開演 15:00

【会場】

千葉県文化会館 小ホール

【監修】花柳貴答

【指導】花柳貴答

花柳紘駒

【アシスタント】金子純季

木元菜子

【出演】

千葉県こども歌舞伎アカデミー

【助成】千葉県

【後援】千葉県教育委員会

千葉市教育委員会

【協力】舞台創造研究所

【入場料金】1,000円

【入場者数】1回目 204名

2回目 209名

【演目】

ににんしょうじょう

❖ 二人狸々

ににんばかま

❖ 二人袴

うめごよみ

❖ 梅ごよみ

こちょう

❖ 胡蝶

めくらながやうめがか がとび

❖ 盲長屋梅加賀蔭

ほんごうどりまちきどまえ ば

本郷通町木戸前の場